



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 MIE コーポレーション
コード番号 3442 URL <http://www.mie-corp.jp>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 弥一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 岡 和明

TEL 0594-31-6668

定時株主総会開催予定日 2023年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,579	15.5	498	76.4	431	71.3	358	89.3
2022年3月期	5,697	17.7	282	56.3	252	29.1	189	23.1

(注) 包括利益 2023年3月期 383百万円 (87.7%) 2022年3月期 204百万円 (27.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	298.08		19.2	6.1	7.6
2022年3月期	157.47		12.0	3.8	5.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 12百万円 2022年3月期 27百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,273	2,068	28.2	1,703.68
2022年3月期	6,782	1,685	24.8	1,394.79

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,050百万円 2022年3月期 1,679百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	115	201	17	495
2022年3月期	245	112	171	426

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		0.00	0.00			
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	6.8	185	28.3	165	22.6	125	0.2	103.85
通期	6,300	4.2	370	25.7	330	23.6	250	30.3	207.71

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	1,209,000 株	2022年3月期	1,209,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	5,396 株	2022年3月期	5,181 株
期中平均株式数	2023年3月期	1,203,782 株	2022年3月期	1,203,833 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	149	4.3	38	31.4	40	32.9	32	86.4
2022年3月期	143	1.3	29	31.4	30	31.7	17	16.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	27.37	
2022年3月期	14.68	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年3月期	1,235		1,062		86.0		881.93	
2022年3月期	1,262		1,021		81.0		847.89	

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,062百万円 2022年3月期 1,021百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響があったものの社会経済活動の正常化の動きがみられました。一方、原材料価格やエネルギー価格の高騰、不安定な為替相場など世界経済は依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループのステンレス製管継手業界につきましては、各業界における設備投資により需要は堅調に推移しましたが、調達価格は高止まりの傾向にあり、難しい舵取りを迫られております。

このような経営環境の下、当社グループは2020年度からの3年間で再成長から次なるステージに向かう飛躍の年にするため、新中期経営計画Make The Next Stage『変革と飛躍』を策定し、提案営業による物件受注の強化を中心として、収益体質の強化と財政基盤の確立に取り組んで参りました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は、販売価格の上昇等により、6,579百万円（前連結会計年度比15.5%増）となりました。また、利益につきましては、売上増加に伴い売上総利益は1,359百万円（前連結会計年度比28.3%増）となり、営業利益は498百万円（前連結会計年度比76.4%増）とそれぞれ増益となりました。経常利益は、431百万円（前連結会計年度比71.3%増）と増益となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は358百万円（前連結会計年度比89.3%増）と増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ490百万円増加し、7,273百万円となりました。これは主に、電子記録債権が111百万円、土地が334百万円、それぞれ減少しましたが、現金及び預金が68百万円、棚卸資産が757百万円、投資有価証券が49百万円、繰延税金資産が71百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し、5,204百万円となりました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が186百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が11百万円、短期借入金が196百万円、未払法人税等が55百万円、賞与引当金が24百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べ382百万円増加し、2,068百万円となりました。これは主に、当連結会計年度において親会社株主に帰属する当期純利益358百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ、68百万円増加し、495百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、115百万円（前連結会計年度は245百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期利益で423百万円、減価償却費で88百万円、売上債権の減少で167百万円、それぞれ資金が増加しましたが、棚卸資産の増加で757百万円、法人税等の支払で82百万円、それぞれ資金が減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得た資金は、201百万円（前連結会計年度は112百万円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出で61百万円、有形固定資産の取得による支出で91百万円、それぞれ資金が減少しましたが、定期預金の払戻による収入で37百万円、有形固定資産の売却による収入で330百万円、それぞれ資金が増加したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、17百万円（前連結会計年度は171百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の増加で196百万円、長期借入れによる収入で720百万円、それぞれ資金が増加しましたが、長期借入金の返済による支出で906百万円資金が減少したものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しとしましては、ステンレス製管継手の需要は底堅く推移する見通しです。一方、材料価格の高騰により調達価格は不安定な状態が続いており引き続き注視が必要です。

そのような状況下、2023年度より3年間で長期的な再成長に向けた重要な3年間と位置づけ、新中期経営計画「Planting Seeds for Growth ～成長に向けた種をまこう～」を策定し、既存事業の強靱化を中心として外部環境に振り回されない経営体質の構築を目指してまいります。

2024年3月期の連結業績につきましては、需要の増加傾向は一旦落ち着く見通しであり、連結売上高6,300百万円（前期比4.2%減）、経常利益330百万円（前期比23.6%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用時期等につきましては、諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	464,449	533,031
受取手形	719,659	505,479
売掛金	883,794	1,041,605
電子記録債権	521,211	410,085
棚卸資産	1,096,133	1,853,723
その他	33,808	59,025
貸倒引当金	△1,997	△1,901
流動資産合計	3,717,059	4,401,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	244,629	236,226
機械装置及び運搬具(純額)	108,175	118,273
土地	2,435,050	2,100,859
リース資産(純額)	59,507	58,578
その他(純額)	16,664	15,700
有形固定資産合計	2,864,027	2,529,638
無形固定資産		
ソフトウェア	13,023	9,796
リース資産	4,175	1,282
その他	3,458	2,638
無形固定資産合計	20,657	13,718
投資その他の資産		
投資有価証券	117,463	166,568
会員権	18,570	18,570
繰延税金資産	3,160	75,117
その他	49,973	76,656
貸倒引当金	△8,390	△7,900
投資その他の資産合計	180,777	329,012
固定資産合計	3,065,462	2,872,368
資産合計	6,782,521	7,273,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,472	737,121
短期借入金	1,787,000	1,983,000
1年内返済予定の長期借入金	870,132	183,204
リース債務	24,815	24,730
未払金	45,560	39,948
未払法人税等	53,791	109,789
賞与引当金	61,406	86,180
設備関係支払手形	5,018	—
その他	40,087	58,667
流動負債合計	3,613,282	3,222,641
固定負債		
長期借入金	739,223	1,240,019
リース債務	44,671	40,962
繰延税金負債	2,739	1,379
再評価に係る繰延税金負債	565,868	565,868
退職給付に係る負債	105,438	109,526
資産除去債務	19,410	19,410
その他	6,064	4,850
固定負債合計	1,483,414	1,982,016
負債合計	5,096,696	5,204,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	226,399	226,399
利益剰余金	△114,251	244,570
自己株式	△4,997	△5,173
株主資本合計	607,150	965,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,906	35,742
土地再評価差額金	1,036,081	1,036,081
為替換算調整勘定	15,932	12,929
その他の包括利益累計額合計	1,071,920	1,084,753
非支配株主持分	6,753	18,211
純資産合計	1,685,825	2,068,761
負債純資産合計	6,782,521	7,273,419

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	5,697,097	6,579,127
売上原価	4,637,344	5,219,525
売上総利益	1,059,752	1,359,601
販売費及び一般管理費	777,324	861,461
営業利益	282,428	498,140
営業外収益		
受取利息	10	2
受取配当金	4,042	6,142
設備賃貸料	3,784	3,698
受取保険金	243	—
デリバティブ評価益	9,476	—
受取手数料	2,111	2,111
雇用調整助成金	10,941	802
補助金収入	7,255	1,230
その他	1,955	1,722
営業外収益合計	39,821	15,709
営業外費用		
支払利息	26,500	25,628
手形売却損	5,104	10,852
支払手数料	6,196	17,132
デリバティブ評価損	—	13,778
持分法による投資損失	27,616	12,604
その他	4,792	2,093
営業外費用合計	70,210	82,090
経常利益	252,039	431,759
特別利益		
固定資産売却益	103	—
持分変動利益	—	10,990
特別利益合計	103	10,990
特別損失		
減損損失	78	13,492
貸倒引当金繰入額	490	—
投資有価証券評価損	—	2,777
会員権評価損	700	—
固定資産売却損	—	1,768
固定資産処分損	—	1,480
特別損失合計	1,268	19,518
税金等調整前当期純利益	250,873	423,231
法人税、住民税及び事業税	66,379	138,477
法人税等調整額	△8,017	△83,793
法人税等合計	58,362	54,684
当期純利益	192,511	368,546
非支配株主に帰属する当期純利益	2,949	9,725
親会社株主に帰属する当期純利益	189,561	358,821

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	192,511	368,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,359	17,569
持分法適用会社に対する持分相当額	5,226	△3,003
その他の包括利益合計	11,586	14,565
包括利益	204,097	383,112
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	201,173	372,253
非支配株主に係る包括利益	2,924	10,858

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	226,399	△303,615	△4,967	417,816
会計方針の変更による累積的影響額			△197		△197
会計方針の変更を反映した当期首残高	500,000	226,399	△303,813	△4,967	417,618
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			189,561		189,561
自己株式の取得				△29	△29
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	189,561	△29	189,532
当期末残高	500,000	226,399	△114,251	△4,997	607,150

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13,546	1,036,081	10,706	1,060,334	3,804	1,481,955
会計方針の変更による累積的影響額						△197
会計方針の変更を反映した当期首残高	13,546	1,036,081	10,706	1,060,334	3,804	1,481,757
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						189,561
自己株式の取得						△29
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	6,359		5,226	11,586	2,949	14,535
当期変動額合計	6,359	—	5,226	11,586	2,949	204,067
当期末残高	19,906	1,036,081	15,932	1,071,920	6,753	1,685,825

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	226,399	△114,251	△4,997	607,150
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			358,821		358,821
自己株式の取得				△175	△175
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	358,821	△175	358,645
当期末残高	500,000	226,399	244,570	△5,173	965,796

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	19,906	1,036,081	15,932	1,071,920	6,753	1,685,825
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						358,821
自己株式の取得						△175
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	15,836		△3,003	12,833	11,457	24,291
当期変動額合計	15,836	—	△3,003	12,833	11,457	382,936
当期末残高	35,742	1,036,081	12,929	1,084,753	18,211	2,068,761

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	250,873	423,231
減価償却費	84,537	88,397
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	773	△586
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,754	24,774
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,498	4,087
受取利息及び受取配当金	△4,053	△6,144
支払利息	26,500	25,628
減損損失	78	13,492
持分法による投資損益 (△は益)	27,616	12,604
持分変動損益 (△は益)	—	△10,990
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	2,777
デリバティブ評価損益 (△は益)	—	13,778
固定資産除売却損益 (△は益)	△103	3,248
売上債権の増減額 (△は増加)	△222,969	167,494
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△69,503	△757,589
仕入債務の増減額 (△は減少)	202,163	11,649
その他	△7,602	△26,737
小計	306,565	△10,883
利息及び配当金の受取額	4,053	4,133
利息の支払額	△26,524	△25,735
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△38,698	△82,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	245,395	△115,329
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△61,831	△61,832
定期預金の払戻による収入	37,831	37,831
有形固定資産の取得による支出	△76,007	△91,533
有形固定資産の売却による収入	103	330,121
無形固定資産の取得による支出	△7,593	△380
投資有価証券の取得による支出	△3,769	△13,844
投資有価証券の売却による収入	—	1,759
その他	△1,138	△1,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,405	201,034
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	22,000	196,000
長期借入れによる収入	20,000	720,000
長期借入金の返済による支出	△182,562	△906,132
自己株式の取得による支出	△29	△175
その他	△31,398	△26,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△171,990	△17,122
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△39,000	68,582
現金及び現金同等物の期首残高	465,618	426,617
現金及び現金同等物の期末残高	426,617	495,199

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当連結財務諸表への影響はありません。

（追加情報）

（法人税及び地方法人税の会計処理またはこれに関する税効果会計の適用）

当社及び一部の連結子会社は従来連結納税制度を適用しておりましたが、前連結会計年度中にグループ通算制度を適用しない旨の届出書を提出したことにより、当連結累計期間より単体納税制度に移行しております。

(セグメント情報)

当社連結グループは、継手事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,394.79円	1,703.68円
1株当たり当期純利益	157.47円	298.08円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	189,561	358,821
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(千円)	189,561	358,821
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,203	1,203

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,685,825	2,068,761
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	6,753	18,211
(うち非支配株主持分(千円))	(6,753)	(18,211)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,679,071	2,050,550
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(千株)	1,203	1,203

(重要な後発事象)

該当事項はありません。